

令和8年3月6日

第6回運営推進会議資料

エールリハビリデイサービス

運営推進会議の流れ

- 1 挨拶
- 2 参加者様のご紹介
- 3 人員配置・スタッフ紹介
- 4 事業所の概要
- 5 現在の利用者状況
- 6 ご利用者様状況
- 7 ヒヤリハット・事故
- 8 地域の取り組み
- 9 質疑応答・意見交換

会議終了

ご挨拶

運営推進委員
各位

平素は大変お世話になっております。

本日はお忙しい中、お集まり頂きまして誠にありがとうございます。

厚生労働省令・指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準に於いて、地域密着型通所介護事業所は運営推進会議を設置し、おおむね6か月に一度開催し、本日で6回目を迎えることとなりました。

運営推進会議は、利用者・利用者の家族・地域の代表・市の職員・等で構成されます。

本日は、サービス提供のご案内や活動内容の報告をさせて頂き、皆様からのご意見やご感想を頂き、今後の活動の運営に生かしていきたいと思っております。

今後ともご支援ご指導のほど宜しくお願い申し上げます。

エールリハビリデイサービス
管理者 野田 裕子

2、参加者様のご紹介

地域住民代表	奈良岡様
弘前市介護福祉課	欠席
東部地域包括支援センター	田邊 様
利用者様代表	坂○満○様
ご家族様	坂○達○様 (欠席)

4、事業所の概要

事業所名 : エールリハビリデイサービス

所在地 : 弘前市外崎3-1-9 河内テナント

電話番号 : 0172-88-6864

管理者 : 野田 裕子

サービスの種類 : 地域密着型通所介護、弘前市介護予防・日常生活支援総合事業

サービス提供区域 : 弘前市

定員 : 10名

営業日 : 午前 月曜日～土曜日
午後 月曜日～土曜日

利用時間 : 午前 9:00～12:05
午後 13:30～16:35

職員の人数 : 5人

サービス内容 : 日常生活における機能訓練や運動器の機能向上を目指した運動を行うと共に、外部や他の方とのコミュニケーションを図ることで、社会参加を促し、心身機能の向上を目指します。

5、利用状況報告

利用者様構成

令和8年3月1日現在

要介護等区分							
	事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護4	合計
男	4名	2名	4名	1名	2名	0名	13名
女	53名	10名	11名	4名	3名	1名	82名
合計	57名	12名	15名	5名	5名	1名	95名

曜日別利用状況

午前	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	合計
男性	3名	0名	2名	2名	2名	2名	11名
女性	7名	10名	7名	8名	8名	4名	44名
計	10名	9名	9名	10名	10名	6名	48名

午後	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	合計
男性	2名	2名	1名	1名	1名	1名	8名
女性	8名	8名	8名	9名	9名	9名	51名
計	10名	10名	9名	10名	10名	10名	59名

・利用者様によっては週に複数回利用して頂いております。

3、人員配置・スタッフの紹介

当事業所の人員配置とスタッフがどのような資格をもっていて、その資格がどのような役割をもっているか紹介させていただきます。

<人員配置>

- ・ 管理者
事業所の管理者であり、管理業務全般を行う者。
- ・ 生活相談員
ご利用者様やご家族からの様々な相談や助言、ケアマネジャー様と連絡調整を行う者。
- ・ 機能訓練指導員
ご利用者様の状態に合わせ、適切な運動プログラムの作成や、個別の運動を直接指導する者。
- ・ 介護職員
ご利用者様の心身の状況確認や、一般的な介護全般を行う者。

<スタッフ紹介>

氏名	主な資格
野田 佳秀	: 柔道整復師、鍼灸師
野田 裕子	: 介護福祉士
三橋 淳子	: 介護福祉士
木村 麻友子	: 認知症介護基礎研修修了
中田 明人	: 初任者研修修了

6、ご利用者様の利用状況

坂○ 満○ 様 利用状況

令和5年9月から利用されています。

ご主人の看病で身体が重く動かしづらくなってしまった。

また、筋力の低下を感じるようになり、運動が出来るデイサービスを希望。

定期的に運動をするようになり、体が軽く、動くようになったと話していました。

息子さんから

デイサービスに行くようになり、身体機能を維持できているため何の心配もいらなとおっしゃっていました。

7、ヒヤリハット・事故

別紙参照

ヒヤリハット	3件
事故	2件

8、地域の取り組み

- ・雪が融けてきたため、ゴミ拾いを再開しています。
雪融け後はゴミも多く、続けていこうと思います。
- ・地域の交流の場、運動の場を目指しており、現在調整中です。

令和 7 年 10 月 2 日

ヒヤリハット報告書

発生日時	令和 7 年 10 月 2 日	利用者名	[REDACTED] 様	
発生時間	午前・ <u>午後</u> 2 時 20 分頃	介護度	事業対象者	
発生場所	エールリハビリサービス内		要支援	1・2
報告者	[REDACTED]		要介護	1・2・3・4・5
状況	体力測定(片足立ち)終了後、両足をついた状態で右側にバランスを崩し転倒しそうになった為、左腕を支える。			
想定できる危険	片足立ち終了後 バランスを崩す。			
考えられる原因	職員が手を離れし、横に立ち秒数を記入。			
考えられる対策	椅子を置く。 数値を記入する際、座ってもらうか、他職員に支えてもらうか記入してもらう。			



令和 8 年 / 月 28 日

ヒヤリハット報告書

発生日時	令和 8 年 1 月 17 日	利用者名	[REDACTED] 様	
発生時間	午前・午後 11 時 40 分頃	介護度	事業対象者	
発生場所	エールリハビリデイサービス		要支援	1・2
報告者	[REDACTED]		要介護	①・2・3・4・5
状況	イスに座りセラバンド体操を行っていた際、体が右側に転落しそうになり、側にいた職員が支えた。			
想定できる危険	車転落、骨折等の大怪我や死亡事故につながるリスクがある。			
考えられる原因	肘かけがあるイスではなかった。			
考えられる対策	すぐ対応できるように職員が近くにいる事。 転落防止がある為肘かけがあるイスに座ってもらう。			

野田	野田	三橋	木村

野田

令和 8 年 2 月 20 日

ヒヤリハット報告書

発生日時	令和 8 年 2 月 20 日	利用者名	[Redacted] 様	
発生時間	午前・午後 10 時 00 分頃	介護度	事業対象者	
発生場所	エールリハビリテーションサービス内		要支援	1・2
報告者	[Redacted]		要介護	1・2・3・4・5
状況	足湯終了後、椅子から立ち上がった際後ろにバランスを崩し転倒しそうになった為 職員が腕を支える。			
想定できる危険	椅子から立ち上がった際、バランスを崩し転倒。 椅子に座る際、おしりの位置がズレ、バランスを崩し転倒。			
考えられる原因	声かけ、見守り不足。			
考えられる対策	足湯を横に寄せ終わるまで待つよう声かけ。 起立時、しっかり身体を支える。			

野田	野田	三橋	木村

中田

事故報告書

令和 8 年 2 月 14 日

利用者氏名 [Redacted]	要介護度 要支援 2
発生日月 令和 8 年 2 月 14 日 16 時 45 分頃	発生場所 玄関出てスロープにさしかかるところ
報告者 [Redacted]	怪我や痛みの有無 有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無 箇所 右膝
事故発生状況 手引き誘導をしている最中にカクンと膝から崩れた。	
事故後の対応 キズや痛みの確認 翌利用日の 2/17 痛み等再確認あり とともに痛み等ないとの事。	
事故の原因 歩行不安定で転倒回数が多い利用者様の介助の仕方が不十分であった。滑り止めマットの上を歩く際、ゴムが柔らかく、歩行不安定な利用者様に対し注意不足であった。	
再発防止策 滑り止めマットの上を歩く際、声かけと各利用者様に適した歩行介助。	

ケアマネ 報告者

エールリハビリデイサービス

管理者	相談員	機能訓練				
						






事故報告書

令和 7年 12月 3日

利用者氏名 [Redacted]	要介護度 事業対象者
発生年月日 令和 7年 12月 3日 11時 15分頃	発生場所 エールリハビリデイサービス トイレ
報告者 [Redacted]	怪我や痛みの有無 (有) ・ 無 箇所 左肘
事故発生状況 職員が付き添いトイレに誘導、トイレ入り口で後ろに回り見守り。 個室に入る際、入り口の段差に左足を引っ掛け転倒。 正面にあった洗面台下の扉に顔面、床に左ひじを強打	
事故後の対応 その場で痛みの確認し、左肘に痛み有。目眩などはなく歩行可能だったため、機能訓練室奥の椅子に移動。 患部を確認すると左肘がズレていたため、骨折の可能性がある判断し11:36救急車要請。	
事故の原因 本人要因：高齢による筋力低下、膝が悪く歩行不安定で転倒リスクが高かった。 職員要因：通所開始したばかりでまだデイサービスの環境に慣れていないにもかかわらず、声掛けが不十分であった。 環境要因：入り口の段差、手すりの不足。	
再発防止策 同日、職員と話し合い段差の解消や手すりの設置について検討。 段差解消のためのスロープは慣れていない為、逆に危険があるのではないかと意見が多く再検討。 個室の中と外に手すりを増やした方がいいのではないかと事で、設置予定。(2月7日 設置)。 その他、声掛けの徹底や事故リスクや注意点について全利用者に説明、注意喚起。	

エールリハビリデイサービス

ケアマネ報告済

管理者	相談員	機能訓練				
						

before



after



改善したところ

- ・段差の所に目立つように蛍光のテープを貼付
- ・外側の手すりの向きを変更
- ・個室の中の手すりを増設
- ・個室の電気の色をオレンジの電球色から昼白色に変更

9、会議終了の挨拶・質疑応答・意見交換

本日はお忙しい中、当事業所の第6回運営推進会議にご出席頂きまして誠にありがとうございました。改善すべき点はいくつもありますが、皆様のお力添えをいただき、ご利用者様やご家族、地域の皆様にとって必要とされる事業所となるよう全力を尽くして参ります。

今後とも、ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

今後の会議の参考とさせていただきますので、本日の運営推進会議の感想、今後のエールリハビリデイサービスに対する要望がありましたらお聞かせ下さい。また、次回の運営推進会議に取り上げて欲しい課題がありましたらお聞かせ下さい。

ご協力ありがとうございました。

第7回運営推進会議は

令和8年9月頃を予定しております。

アンケートにご協力お願い致します。

お名前 _____

1、内容について

① 会議の内容について理解できましたか？

よく理解できた 5 . . . 4 . . . 3 . . . 2 . . . 1 全く理解できない

② 資料は見やすくまとめられていましたか？

とても見やすい 5 . . . 4 . . . 3 . . . 2 . . . 1 とても見にくい

2、進め方について

① 内容に対しての総時間は適切でしたか？

長すぎ 5 . . . 4 . . . 3 . . . 2 . . . 1 短すぎ

② 進め方や情報量はいかがでしたが？(遠慮なくお申し付けください。)

3、その他

今後取り上げて欲しい課題、ご意見、アドバイス等ありましたらご記入よろしくお
願います。

貴重なお声をありがとうございました。

ご記入いただいた内容をホームページ等に掲載させていただいてもよろしいでし
ょうか？

可 ・ 不可